

県道昭和インター線（森下工区） バイパス整備事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

豊富な観光資源を活かした更なる観光振興を促すため

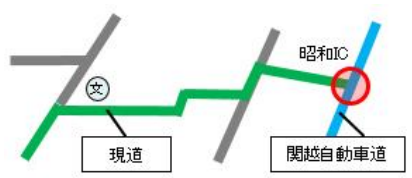
バイパス道路をつくります

地元の声

- ・現道は交差点が多くルートが複雑で昭和ICへのアクセスが分かりにくい。（地元住民）
- ・現道は幅員が狭く、歩道が無い区間があるため非常に危険である。（地元住民）

事業前

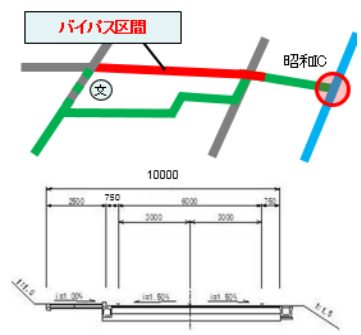
◆現道は線形不良で幅も狭い区間があり、昭和インターチェンジまでの通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

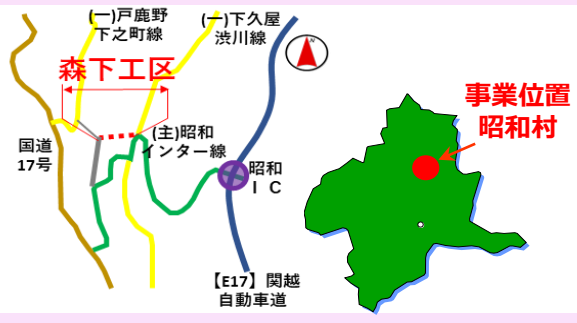
◆バイパス道路によりインターチェンジまでの交差点数が減り、円滑な通行が確保されます。



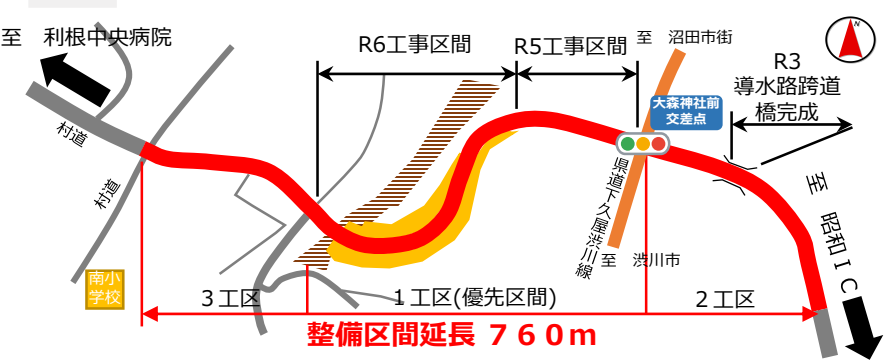
事業後のイメージ

事業の概要

- 事業箇所：昭和村森下
- 事業内容：バイパス整備 延長 760m
道路幅 10.0m
- 事業期間：平成26年度～



事業の進捗状況（令和6年3月末現在）



今、何をしているか

令和6年度は、引き続き道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

